

# 試験操業における漁協自主検査の安全性

福島県水産試験場 漁場環境部

事業名 放射性物質除去・低減技術開発事業

小事業名 放射性物質が海面漁業へ与える影響

研究課題名 海洋生物への移行に関する調査・研究

担当者 根本芳春 森下大悟 成田 薫

## I 新技術の解説

### 1 要旨

2013年6月から開始された試験操業においては、福島県漁業協同組合連合会(以下県漁連)が定めた「出荷方針」および「スクリーニングマニュアル」に基づき、相馬双葉地区、いわき地区において自主検査が行われており、当水産試験場は、緊急時環境放射線モニタリングの結果を基に検査体制の構築や拡大、検査の実施に際して支援してきた。今回は、これまでの自主検査結果についてとりまとめ、検査実績や精密検査結果、検査数の推移について明らかにし、消費者の安心につながる情報発信や今後の検査体制見直しのための参考資料とした。

- (1)表1に各地区の自主検査実績を示した。2013年に試験操業が開始された相馬双葉地区では、2013年に433検体であったものが、2016年には2,665検体、2017年には4,488検体に増加している。いわき地区では2014年に73検体であったものが、2016年に1,623検体、2017年に3,611検体まで増加している。
- (2)月別の検査数と検査日数を図1、2に示した。両地区とも検査数、検査日数は増加傾向にあり、水揚げ対象種が大きく増えた2017年は、いわき地区では400検体前後/月、相馬双葉地区では500検体/月となっており、1日当たり40検体を超える日もみられた。月当たりの検査日数は、15日を超える場合が多く、土日祝日を除くと時化時以外はほぼ毎日検査が行われている。
- (3)表2に自主検査において25Bq/kgを超えた事例を示した。水産試験場において精密検査を行ったのは、両地区で8事例あり、この内、2014年2月にいわき地区で検査したユメカサゴが110Bq/kgで国から出荷制限等指示がかかり、また、2014年3月に相馬双葉地区で検査したアカガレイが65.8Bq/kgとなり出荷自粛の措置がとられた。この2魚種は、その後の県のモニタリング検査により安全が確認され、現在は、試験操業の対象種となっている。その他の事例は、いずれも県漁連の自主基準である50Bq/kgを下回った。

### 2 期待される効果

- (1) 自主検査結果について情報発信することで、消費者の安心につながる。
- (2) 自主検査結果を整理することで、今後の検査体制見直しの参考資料となる。

### 3 活用上の留意点

## II 具体的データ等

表1 漁協自主検査実績(2017年11月末現在)

		(検査数)						
		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	計
いわき	不検出		71	489	812	1,608	3,599	6,579
	25Bq/kg以下		2	25	23	15	10	75
	25Bq/kg超	0	0	0	2	0	2	4
	50Bq/kg超	0	0	1	0	0	0	1
	計	0	73	515	837	1,623	3,611	6,659
相双	不検出	432	542	1,150	1,931	2,660	4,484	11,199
	25Bq/kg以下	1	4	6	10	4	4	29
	25Bq/kg超	0	1	0	0	1	0	2
	50Bq/kg超	0	0	1	0	0	0	1
	計	433	547	1,157	1,941	2,665	4,488	11,231
合計	不検出	432	613	1,639	2,743	4,268	8,083	17,778
	25Bq/kg以下	1	6	31	33	19	14	104
	25Bq/kg超	0	1	0	2	1	2	6
	50Bq/kg超	0	0	2	0	0	0	2
	計	433	620	1,672	2,778	4,288	8,099	17,890

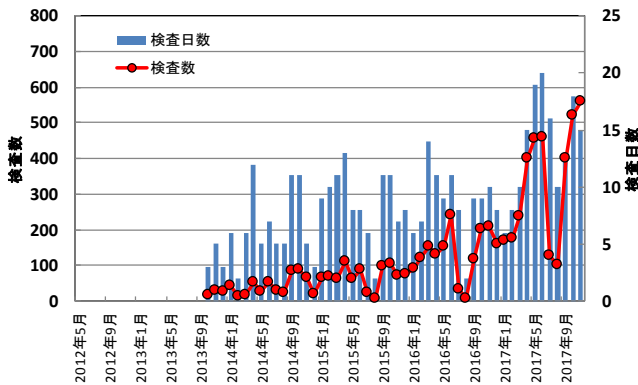


図1 月別検査数・日数 (いわき)

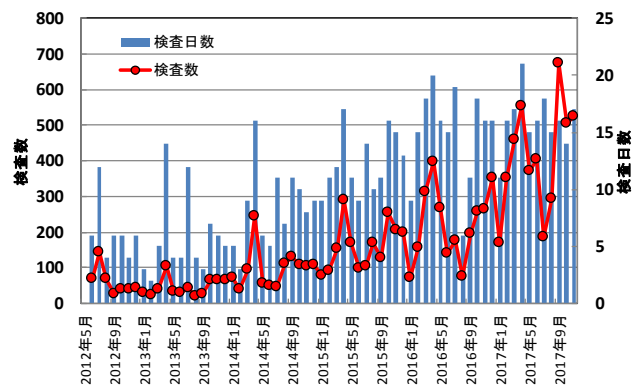


図2 月別検査数・日数 (相馬双葉)

表2 自主検査において25Bq/kgを超えた事例

魚種	漁獲日 (検査日)	地区	134Cs+137Cs (Bq/kg)	
			自主検査結果	Ge検査*
アカガレイ	2013/12/25	相双	39.0 ± 6.0	45.0 ± 7.47
ユメカサゴ	2014/2/27	いわき	112.3 ± 11.9	110 ± 10.3
アカガレイ	2014/3/12	相双	54.0 ± 8.0	65.8 ± 5.80
マダコ	2015/9/24	いわき	30.0 —	9.00 ± 2.30
チダイ	2015/10/6	いわき	25.5 ± 5.0	不検出
アサリ	2016/6/23	相双	27.5 ± 9.9	20.6 ± 2.50
マコガレイ	2017/2/15	いわき	39.0 ± 10.7	20.0 ± 3.60
コモンカスベ	2017/5/18	いわき	26.1 ± 10.2	34.8 ± 4.40

\* : 水産試験場によるゲルマニウム半導体検出器を用いた精密測定(自主検査において25Bq/kgを超えた場合に実施)

## III その他

### 1 執筆者

根本芳春

### 2 実施期間

平成 24 年～平成 29 年

### 3 主な参考資料・文献